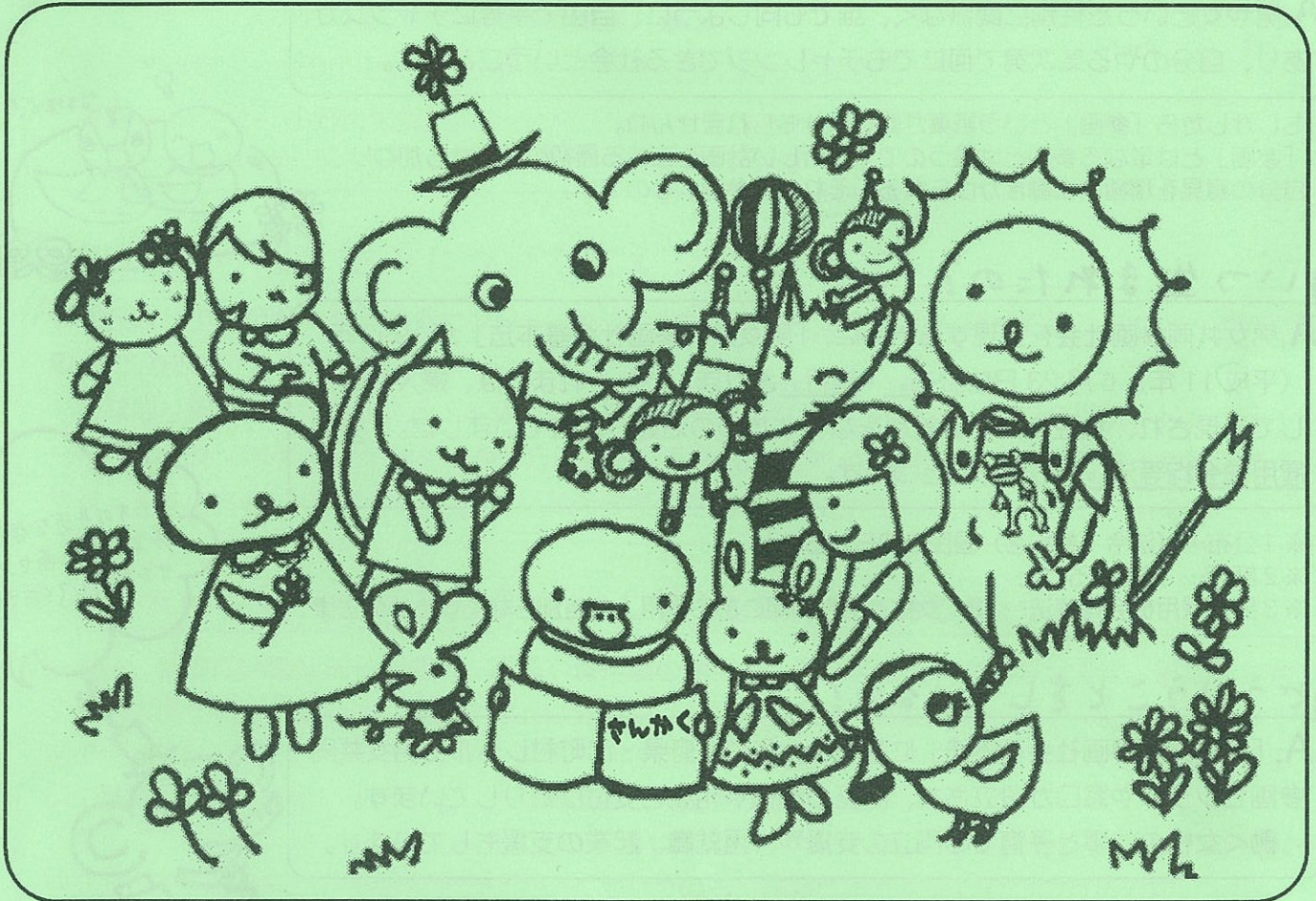


さんかく



センター便り「さんかく」は、この便りが“市民”“センター”“地域”をつなぐものとなるように…そんな思いを込め、3つをつないだトライアルグル(三角形)と“男女共同参画”の「参画」を表しています。



contents

- 男女共同参画ってなあ～に??
- こんな講座しました「楽しい話し方教室」
- 図書のご案内
- 講演会のご案内
- 男女共同参画推進グループからのお知らせ

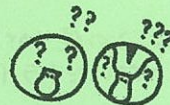
今さら？
今だから...
ここでもう一度！

男女共同参画ってなあ～に??

男女は?

共同は?

さんかく
参画は?



Q 男女共同参画社会ってどういうこと?

A. 男や女といった性別に関係なく、誰でも同じように、自由で平等にチャンスがあり、自分のやる気次第で何にでもチャレンジできる社会ということです。

もしかしたら「参画」という言葉が難しいかもしれませんね。
「参画」とは単なる参加とは違うのです。新しい計画を立てる最初の段階から加わり、自分の意見を積極的に働きかけられる、それが「参画」なのです。



Q いつ生まれたの?

A. 男女共同参画社会を実現するために、「男女共同参画社会基本法」が1999年(平成11年)6月23日に公布^{※1}・施行^{※2}されました。それまでは、婦人問題として表現され、女性に対する差別をなくすための活動がされていました。「男女雇用機会均等法^{※3}」もそのひとつです。

- ※1 公布…(法令・条約を)国民に知らせること
- ※2 施行…実施すること
- ※3 男女雇用機会均等法…働く女性と男性の間にある雇用上の差別をなくすための法律

Q ということをしているの?

A. 「男女共同参画社会基本法」に基づき、各都道府県・市町村レベルで男女共同参画センターや窓口が設立され、講座の開催や相談を受け付けています。働く女性の仕事と子育ての両立の支援や、再就職、起業の支援もしています。

私たちの身近な存在である
男女共同参画センターを
ぜひ利用してくださいね。



こんな講座しました!

「楽しい話し方教室」

in NPO法人 北播磨市民活動支援センター
4月例会



男女共同参画センター事務局を受託している、NPO法人 北播磨市民活動支援センター(以下アルシェ)では、月に一度、会員の皆さんや人材バンクに登録されている皆さんと、交流も兼ねた「例会」を開いています。

4月例会では、新メンバーが加わった、情報誌「はと・シップ」編集委員会とアルシェに関わる皆さんとの交流も兼ね、メンバーでもある高坂純子さん(兵庫県話し方講師)に「ワンランク上の話し方」を教えていただきました。

その日の曇り空を一掃するような、講師の素敵な笑顔と楽しいトークで2時間があっという間に過ぎ去り、自己紹介のレッスンで和やかに、参加者同士の交流ができました。

- 2 おいさつの
コツ!
- あ いをもって
 - い つも
 - さ きに(人より)
 - こ づける

自己紹介の
コツ!
ゆっくり、しっかり、はっきり話す。
あがり症なら「あがり症」と言ってしまう。

小野市下はどんなことやってるの??

では、私たちの小野市ではどんなことをやっているのでしょうか。
担当課である、市役所市民安全部の男女共同参画推進グループへ、取材に行ってきました。



Q. 小野市のこれまでの主な取り組みについて教えてください。

- A. 平成14年 ・小野市男女共同参画計画「はと・シップ プラン」を策定・施行
・「小野市はと・シップ(男女共同参画)社会推進条例」を制定
- 平成15年 ・女性のための相談を開設
・小野市初の女性選挙管理委員が選出
- 平成16年 ・小野市男女共同参画センターの設置に関する条例を制定
- 平成17年 ・「小野市男女共同参画センター」うるおい交流館エクラ内にオープン
— 様々な催しや情報発信を行なっています —

兵庫県下で
3番目!!

Q. 現在の取り組みについて教えてください。

A. 現在は、小野市男女共同参画センター(NPO)・小野市女性団体連絡会[※]等と協働しながら、推進に取り組んでいます。
主な取り組みは、行政・企業・団体などの意識啓発の促進、子育てのサービスの提供、ドメスティックバイオレンス(DV)対策の推進、働き方に対する支援策の充実、平等と自立の視点に立った家庭づくりの推進、女性の多様な能力開発の促進、高齢者支援の整備などがあげられます。(※…裏面に説明があります)

Q. これから私たち市民も含め、どんなことができるのでしょうか。

A. 現在、女性の地域役員への進出・議員や管理職の割合が、まだまだ低いのが現状です。新たな社会システムへの道を開くためには、これまでとは違う視点を持つ女性の発想は欠かせません。男性にとっても負担の軽減になります。そのためには、女性・男性ともに、関わろうとする意志、受け入れようとするお互いの積極的な取り組み、ちょっとした意識改革が大変重要になります。
例えば、仕事から帰ってきたお父さんが、家事や育児にどれだけ参画できるかを話し合ったり、仲間同士で意見交換し、その輪を広げていくというの、意識改革をするひとつの方法です。

小野市としては、講座や刊行物などを通して、男女共同参画の本当の意味・目的を一人でも多くの人に知ってもらい、住みやすいまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

生まれて初めてインタビューに挑戦。的外れな発言にも、親切丁寧に
そして、さわやかに対応していただきました。「私たちは、形のないものに対して、取り組んでいます。」とおっしゃっていたのが印象的でした。

私は現在、市外に住んでいます。小野市で子育て真っ最中の友達が、制度や施設に対して「小野市はなんかいい～」と言います。私も小野でボランティアに参加する時、無料で託児があるシステムや、活発な活動に「なんかいいなあ」と思います。この「なんかいい」というのが、様々な方が今まで男女共同参画に取り組まれてきた「形のない成果」のひとつなのかな、と思いました。

そして、未来の暮らしやすい街も、形のない「意識」から生まれるのだと、強く気づかされた貴重なインタビュー体験でした。(しずごん)





貸出しも行っていきます。
事務局までお気軽に、
お問合せください。

『みんなで考えよう 世界を見る目が変わる50の事実』

“アメリカの3分の1がエイリアンを信じている”
“世界では7人に1人が日々飢えている”等、明るい
話題から深刻な話題まで50の事実をわかりやすく解
説しています。きっと世界の事を考えるきっかけにな
るはずです。いまの世界の本当の姿を、知ることがで
きるのではないのでしょうか。



ジェシカ・ウィリアムズ (著)
酒井泰介 (訳)
草思社



女性のための相談のご案内

そらだん
あなたがあなたらしく、生き生きと
毎日を過ごせるよう、女性の相談員(市外在住)が、心
の整理をお手伝い致します。ひとりで悩まず、まず
お電話ください。

相談(無料)は毎週木曜日 秘密厳守

☎ **0794-63-8250 (相談専用)**

- 電話相談：9：30～11：30(随時)
- 面接相談：13：00～16：00(要予約)
- 予約受付：相談専用番号にお電話ください
- 託児：無料・要予約

※予約受付時間は9時～20時

毎月第4火曜日(祝日と重なる場合は翌日)・年末年始は休み

information

講演会 トーク&ライブ のご案内

「もっとすてきにパートナーシップ
～友だちのように横並びで歩きたい～」

ギター伴奏による懐かしいフォークソングやクイ
ズを交えながら、実際に素敵な関係を築かれているお
二人の体験談をお話いただきます。

- 講師：市場恵子さん(社会心理学・カウンセラー)
市場尚文さん(小児科医)
- 日時：6月22日(日)13:30～16:00[受付13時～]
- 場所：うるおい交流館エクラ 大会議室
- 定員：100名(応募多数の場合は抽選)
- 参加費：無料
- 一時保育：あり(無料・要予約)
- 締切日：6月16日(月)まで
- お問合せ・お申込みは下記事務局まで。



男女共同参画推進グループからのお知らせ

小野市女性団体連絡会 パネル展開催

期間：6月22日(日)～28日(土)

場所：エクラハートフルサロン

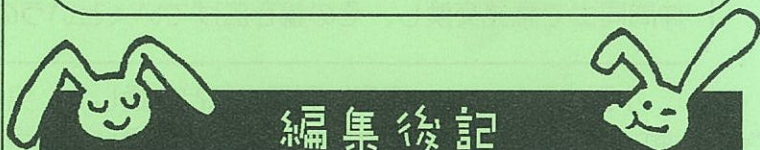
加入団体各々の活動パネルを展示します。
ぜひ、ご覧ください。



※小野市女性団体連絡会って??

この連絡会は平成14年6月に発足し、市内の約40団
体(主に女性が活動している団体)が加入しています。

団体相互の交流と連携の下に、男女共同参画社会及び
コミュニティづくりの推進を図ることを目的として設立
されました。事務局を、小野市市民安全部男女共同参画
推進グループ内に置いています。



編集後記

市役所に男女共同参画の取り組みについて、人生
初の取材に行きました。その記念すべき取材途中に、
一緒に連れていた10ヶ月の息子がぐずり出し…仕方
なくその場で母乳をあげました。後にも先にも、取材中
に母乳をあげる人は私しかいないと思います。
子連れでも、皆様に助けてもらって色々体験させて頂
いています♪本当に感謝です☆ (あっちゅん)

- 企画・編集 「はーと・シップ編集委員会」
- 発行 小野市
- 事務局 小野市男女共同参画センター(NPO法人 北播磨市民活動支援センター)
〒675-1336 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ内
TEL 0794-63-8156 FAX 0794-62-2400 E-MAIL dan.jo@skks-arche.jp